

公益社団法人 宮若・小竹シルバー人材センター
令和6年度事業報告

1. 事業概要

国は、急速な高齢化の進行と人手不足に対応するため、定年制の廃止や定年年齢の引上げ、継続雇用制度の導入などを行い、年金受給開始年齢を引き上げていくようにしており、今後、働き続ける高年齢者が増え続けていくものと考えられ、シルバー人材センターへの入会者も年齢層が高くなっていくものと推察されます。

全国的にシルバー人材センターの会員数が前年度と比較しても減少し、特に男性会員数の減少は厳しい状況となっています。

また、宮若市、小竹町の60歳以上の人口は、本年3月末では 14,313 人（宮若市 10,937 人小竹町 3,376 人）となっており総人口に占める割合は、43.69%、そのうちセンターへの入会率は、1.67%となっています。シルバー事業には、欠かせない会員の増強は組織運営の重要な要素であります。

さて、当センターにおきましても、会員の拡大を重点課題として、会場啓発や広報紙、新聞等に掲載、及び会員による口コミ運動などの啓発活動を行い、入会者の拡充を積極的に取り組んだ結果、会員数は 3.9%の増となりました。引き続き会員の増強を重点課題し、積極的に推進して参ります。

受託事業契約金額については、前年度より 10.9%増額、主に今年度より宮若市広報紙配布業務を再受託したことが増額に繋がった要因です。派遣事業では、0.8%減額、総契約金額では、過去、最高契約金額となりましたがこの要因は物価上昇にともなう材料費増額や消費税等による増額などによるものであります。

また、安全就業については、「事故ゼロ」を目標に安全就業促進大会を開催し、「自分の安全は、自分で守る」という啓発の意識向上を図って参りましたが残念ながら今年度も就業中の傷害事故2件（剪定、清掃作業中）が発生しています。

就業中や就業途上の事故を無くすることが大きな課題の一つです。今後とも会員が安全・安心、健康に就業のできるように適正就業・安全就業の徹底を図って参ります。

以上、令和6年度の事業概要を申し上げましたが、以下の事業計画に基づき、その事業実績を報告いたします。

2. 実績報告

シルバー人材センターの行う事業は、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」第38条第1項に定められ、定年退職者その他の高年齢退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することにより、その就業を援助して、これらの者の能力を積極的な活用を図ることができるようにし、もって高年齢者の福祉の増進に資することを目的とした事業を実施することが定められています。

当センターは、これらの目的達成のため、定款等の規定に沿った適正な法人運営を行い、事業計画に努めてまいりました。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な事業に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

（1）就業開拓提供等事業

① 受託事業（一般）

（計画）

仕事の情報を可能な限り周知し、就業機会の開拓に努めるとともに、引き続き、現役世代を支える分野への対応や多様化する発注者からのニーズを明確に把握し、新しい継続的な受注確保の充実を図り、就業確保の強化に努めて参ります。

○ 令和6年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
240人	25,000人	98%	149,000,000円

（実績）

目標契約金額は大きく上回ることとなりました。要因としては、広報紙配布業務を再受託したことや選挙関係の業務委託などとなっています。また、事業実績についても前年度と比較しても10.9%の増となりましたが、就業実人員及び就業延べ人員が減少しています。

次年度に向けて会員の拡充を図るとともに就業確保の強化に努めて参ります。

○ 令和6年度契約金額等の実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
206人	20,796人	90.0%	151,410,252円

② 独自事業

(計画)

小物づくりの会「かぐやひめ」が製作した小物や焼き芋、農産物、木炭、薪等の展示販売を引き続き行うとともに、今年度より「宮若市ふるさと納税」の返礼品（消防団の団服をリニューアルしたバック等）を出品するほか、ホームページやInstagramに掲載発信し、PRを図り独自事業の充実に努めて参ります。

○ 令和6年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
15人	150人		600,000円

(実績)

今年度は、地域のイベント会場へ出店し、石焼き芋・農産物の販売等の活動を実施するとともに、「ふるさと納税返礼品」の出品し、PRを図ってまいりました。また、趣味の会（かぐやひめ）が製作した小物等を引き続きトライアル脇田店の「みやわかの郷」で販売するとともにInstagram等で情報発信し、PRを図って参りました。

○ 令和6年度契約金額等の実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
16人	429人		1,042,940円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の輕易な事業に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

(1) 労働者派遣事業

(計画)

労働派遣事業は、県連合会が派遣元事業主となり、実施している事業であります。本事業は、厚労省が推進する補助事業として位置づけされており、その実績が当センター補助金の増減に大きな影響してくることから、引き続き人手不足分野・現役世代を支える分野での就業機会を確保し、高齢者の就業拡大を図るなど事業の推進に努めて参ります。

○ 令和6年度見込み

就業実人員	就業延人員	雇用就業率	契約金額
30人	2,200人	14%	17,000,000円

(実績)

契約金額及び就業延べ人員数は目標を達成することができました。今後も就業開拓に努めるとともに派遣を希望する会員に対し、就業の提供を行って参ります。

主な就業は、送迎バスの運転、給食の配送、保健事業送迎、学童保育、工場内の雑用・企業の除草整備となっています。

○ 令和6年度実績

就業実人員	就業延人員	雇用就業率	契約金額
32人	2,724人	13.4%	17,902,015円

(2) 職業紹介事業

(計画)

「臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」に係る仕事の求人求職を受付け、就職を希望する高齢者に対して必要な情報提供・相談・助言等を行って参ります。

(実績)

令和6年度は、職業紹介事業に関する求人・求職の相談はありませんでした。今後も高齢者が求める就業形態の多様化に応じられるように周知を図って参ります。

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を展開するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談、助言、調査研究等（公益目的事業）

(1) 普及啓発事業

(計画)

地域の高齢者に入会促進や就業機会の確保と拡大を図るとともに、一層の信頼と理解を得ることに努めて参ります。

(実績)

- ① 地域住民の方に周知を図るため、新聞広告や市町広報紙の掲載及びホームページ、インスタグラムの配信するとともに、公共機関等に表敬訪問し、就業確保や入会促進を図ってまいりました。
- ② 会員への情報提供を図るため、システムを導入し、連絡体制の整備を取組んで参りました。
- ③ 宮若市ふるさと祭り、小竹町民祭りや地元商業団のイベントへの出店し、農

産物や会員が趣味などで作った物を販売し、センターPRを行うとともに地域の交流活動を図りました。

- ④ 社会奉仕活動を年2回（4月、10月）実施して参りました。また、市が主催する市内一斉環境クリーン作戦に参加し、地域の環境美化運動に貢献して参りました。

（２） 安全・適正就業推進事業

① 安全就業対策

（計画）

「安全は全てに優先する」を基本理念として認識し、自らの健康維持や安全就業の意識の向上を図り、傷害事故・賠償事故等のない安心して就業できる場を提供できるように図って参ります。

（実績）

安全就業促進大会を開催し、安全適正就業対策部会から事故報告や交通安全及び健康管理の講話を行い、会員の意識向上に努めて参りました。また、「安全適正就業対策部会だより」を年2回発行し、事故報告や安全対策に関する情報を提供して参りましたが、残念ながら就業中の骨折などの傷害事故2件発生しています。今後も安全就業の強化を図って参ります。

② 適正就業の徹底

（計画）

シルバー事業の主旨である臨時的かつ短期的な就業及びその他軽易な業務による仕事の関係法令に基づく適正な受託就業関係を確立するため、適正就業に関する規程及びガイドラインに沿った就業会員の就業実態や就業形態の点検を行い、公平な就業体制の確保や不適切な契約の未然防止に努めて参ります。

（実績）

適正就業に関する規程及びガイドラインに沿った就業会員の就業実態や就業形態の点検を行い、就業の場の整備を図るため、ローテーション就業やワークシェアリングを実施し、不適切な就業の防止を図って参りました。

（３） 就業相談事業

① 就業相談の実施

（計画）

会員及び高齢者を対象に、随時、来訪や電話による就業相談を行って参ります。

(実績)

就業相談については、常時、事務所で受付を行い、就業を希望する地域の高齢者に対して、センターの入会促進を図って参りました。

② 入会説明会の開催

(計画)

入会希望者を対象に毎月1回、説明会を開催します。広く入会希望者を募るため、ホームページをはじめ全戸配布チラシ等で周知し、入会促進に努めて参ります。

(実績)

毎月入会説明会と臨時の説明会を13回開催、33名の方が参加されましたが前年度より減少しています。今後も入会促進を図るため、更なる啓発活動に取り組んで参ります。

③ 研修・講習事業

(計画)

- ① 会員への安全就業に関する講習会（安全就業講習会、交通安全講習会、健康管理講習会等）の開催し、安全就業対策の意識向上を図って参ります。
- ② 会員がデジタル機器（主にスマートフォン）を活用できるように講習会等を開催し、今後の連絡等の効率化を図って参ります。
- ③ 県連合会が主催する研修会や会合等に参加し、会員、役職員及び事務局職員の資質向上を図りシルバー人材センターの目的及び運営方針を再確認し、シルバー事業に貢献して参ります。

(実績)

- ・交通安全や健康管理講習会を開催し、安全就業の意識の向上に努めて参りましたが参加人員数が少なく、安全・適正就業対策部会では今後の課題として取り組むこととしました。
- ・事務局と情報提供及び連絡等の効率化を図るため、各部会をはじめ、スマートフォンの操作等の講習を行い次年度から活用できるよう取り組んで参りました。
- ・女性会員の拡充を図るため、インテリア苔玉作り、味噌づくり体験、正月用飾りのリース講習会を開催するほかに、会員がインテリア苔玉作りの講師として、依頼を受けPRを行って参りました。
- ・役員及び事務局職員の研修会や会議等については、積極的に参加しシルバー事業の運営方針を再確認するなど、今後のセンター運営に取り組んで参りました。

付属明細書

1 会員状況(令和7年3月31日現在)

(1) 市・町別人口状況(入会率: 239人/14,313人 = 1.67%)

区分	宮若市			小竹町			合 計		
	人口	60歳以上	会員数	人口	60歳以上	会員数	人口	60歳以上	会員数
男性	12,584	10,937 (42.21%)	112	3,317	3,376 (49.26%)	24	15,901	14,313 (43.69%)	136
女性	13,326		82	3,536		21	16,862		103
合計	25,910		194	6,853		45	32,763		239

(2) 会員の入退会状況

地区名	前期末会員数			当期入会者			当期退会者			当期末会員数		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
宮田地区	67	51	118	6	9	15	6	4	10	67	56	123
若宮地区	47	24	71	5	2	7	7	0	7	45	26	71
小竹地区	21	20	41	5	2	7	2	1	3	24	21	45
合 計	135	95	230	16	13	29	15	5	20	136	103	239

(3) 年齢別就業状況(平均 男性 75.3 歳 女性 74.5 歳 全体 74.9 歳)

地区名	〈60～64〉		〈65～69〉		〈70～74〉		〈75～79〉		〈80 以上〉		合 計	
	登録	就業	登録	就業	登録	就業	登録	就業	登録	就業	登録	就業
宮田地区	2	1	16	14	40	35	40	35	25	21	123	106
若宮地区	5	5	9	9	26	26	22	19	9	9	71	68
小竹地区	0	0	6	5	7	7	19	19	13	10	45	41
合 計	7	6	31	28	73	68	81	73	47	40	239	215

(4) 就業実人員

()うち派遣事業

区 分		令和5年度	令和6年度
就業実人員	男 性	123人 (30 人)	119人(28 人)
	女 性	93人 (3 人)	96人(3人)
	計	216人 (33 人)	215人(31人)
就 業 率	男 性	123人(30人) / 135人 = 91.1%	119人(28人)/136人 = 87.5%
	女 性	93人(3人) / 95 人 = 97.9%	96人(3人) / 103人 = 93.2%
	計	216人(33人)/230人 = 93.9%	215人(31人)/239人 = 90.0%
就業延べ人員		23, 255人(2, 746人)	23, 949 人(2. 724人)

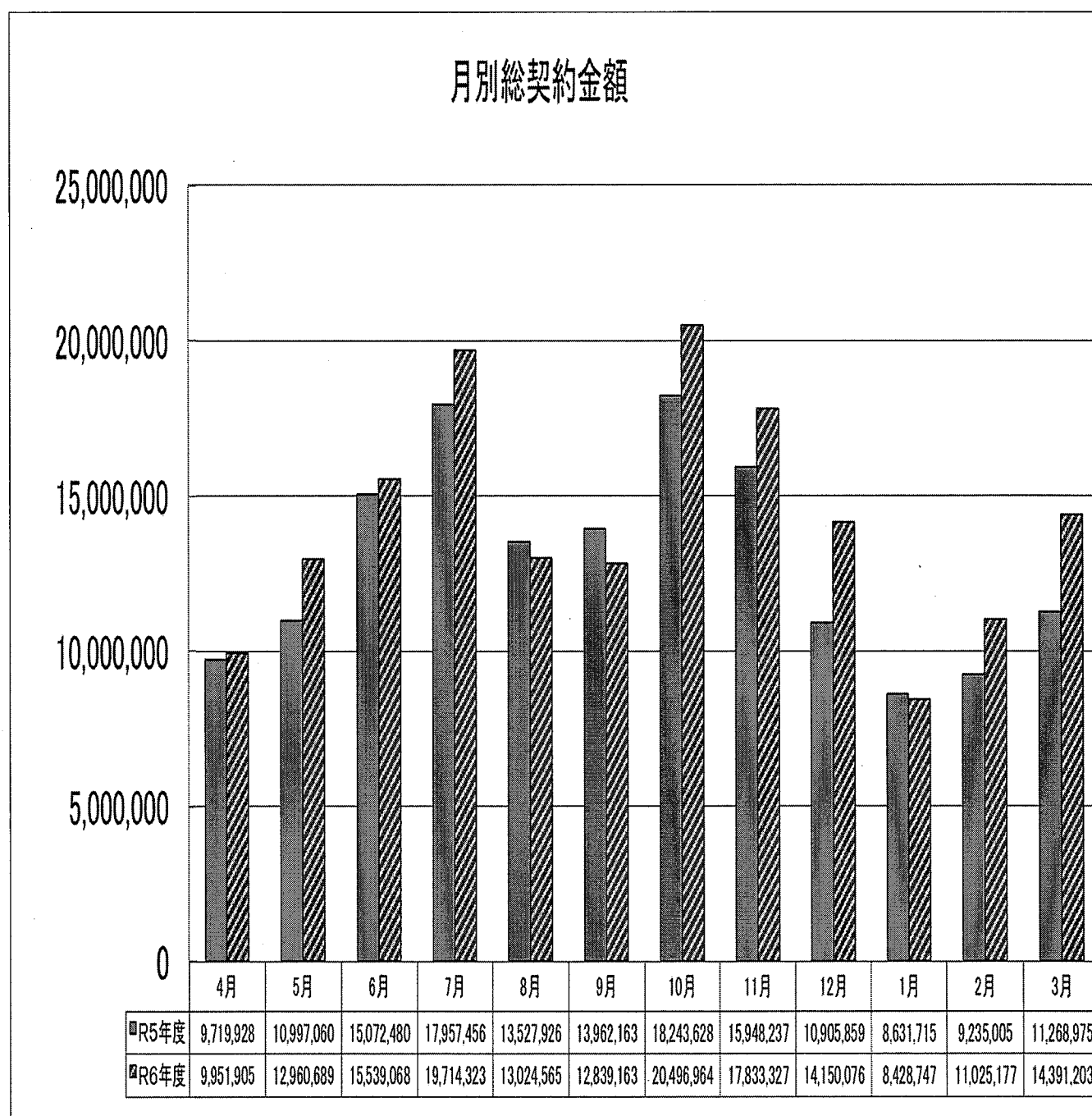
2 事業実績状況

(1) 公共・民間別契約金額及び契約件数

()うち派遣事業

区 分	令和5年度		令和6年度	
	契約金額	契約件数	契約金額	契約件数
公 共	109,257,326 (10,220,859)円	720(8)件	124,425,149 (9,815,893)円	746(8)件
民 簡	46,213,106 (7,830,779)円	1,215(6)件	45,930,058 (8,086,122)円	1,043(5)件
合 計	155,470,432 (18,051,638)円	1,935(14)件	170,355,207 (17,902,015)円	1,789(13)件

(2) 月別総契約金額



3 主な行事

(1) 総会・理事会等

4月25日	業務決算監査
5月1日	第1回 定例理事会 議 事 第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度決算及び監査報告について 第3号議案 令和6度定時総会招集の決定について 第4号議案 役員の選任について 報 告 職務執行状況報告について
5月30日	令和6度 定時総会 議 事 第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度決算報告及び監査報告について 第3号議案 役員の選任について 報告事項 第1号報告 令和6年度事業計画について 第2号報告 令和6年度収支予算について
9月24日	第2回 定例理事会 議 事 第5号議案 正会員3号会員の承認について 協議事項 ①普及啓発促進月間の取組について 報告事項 ① 職務執行状況報告について
11月20日	業務経理中間監査 ○事業の実施状況及び予算執行状況報告等

12月19日	第3回 定例理事会 議 事 第6号議案 定款第4条第1号に掲げる事業の契約に関する規程について 第7号議案 職員給与の一部改正について 報告事項 ① 職務執行状況報告について
3月27日	第4回 定例理事会 議 事 第 8 号議案 令和6年度収支補正予算及び令和6年度決算に伴う軽微な収支補正予算について 第 9 号議案 令和7年度事業計画について 第10号議案 令和7年度収支予算について 第11号議案 事務費規程の一部改正について 第12号議案 理事及び監事候補者選考委員の選出について 第13号議案 令和7年度役員賠償責任保険契約について 報告事項 ① 職務執行状況報告について

(2) 専門部会・地域班会議等

4月18日	清掃班会議(宮若地区)
4月19日	清掃班会議(小竹地区)
4月23日	清掃班リーダー・サブ会議
5月15日	第1回地域班班長会議
6月24日	第1回女性会員拡大対策部会
6月26日	第1回安全・適正就業対策部会
9月9日	第1回事業推進部会
9月10日	第2回女性会員拡大対策部会
9月11日	第1回福祉厚生部会
10月9日	第2回地域班班長会議
2月21日	第3回地域班班長会議
3月12日	第2回安全・適正就業対策部会
3月13日	地域班会議(上大隈班)
3月14日	地域班会議(磯光班)

3月18日	安全・適正就業促進大会(宮若商工会議所5階)
3月19日	第2回福祉厚生部会
3月21日	第3回女性会員拡大対策部会
3月24日	地域班会議(鶴田班)
3月24日	第2回事業推進部会

(3) 講習会・社会奉仕活動等

4月12日	第39回 社会奉仕活動 (宮若地区17人、小竹地区12人参加)
9月19日	インテリア苔玉作り (若宮分館) 12人参加
9月20日	インテリア苔玉作り (小竹中央公民館) 10人参加
10月10日	第40回 社会奉仕活動 (宮若地区32人、小竹地区14人参加)
11月17日	市主催ボランティア活動参加 (宮若市環境クリーン作戦)
12月19日	連合会:会員交流会苔玉作り(宗像市) 25人参加
12月21日	正月リース作り&小物展示販売 (千石) 12人参加
1月24日	味噌づくり体験 12人参加
2月20日	インテリア苔玉作り講習会 (講師依頼) 17人参加

(4) 入会説明会状況等

入会説明会を13回開催し、33人参加

(5) その他主な行事

5月8日	連合会:安全適正就業パトロール(宮若・小竹 SC)
10月2日	宮若市長・小竹町長表敬訪問
10月12日	小竹町社会福祉協議会 あおぞら市 出店
11月23日	BUDDY JUNIOR CUP 出店(焼き芋)
11月24日	会員互助会日帰り旅行(糸島市) 30人参加
12月7日	宮田恵比寿祭り 出店(うどん、おでん、焼き芋等)
1月9日	令和6年度指導相談業務 (福岡県、福岡県労働局、県連合会)来訪
1月25日	会員互助会新年会 45人参加
2月7日	令和6年度財政援助団体等監査(宮若市)
2月22日	サッカー大会 出店(焼き芋)
2月23日	サッカー大会 出店(焼き芋)
3月22日	サッカー大会 出店(焼き芋)